

Japan  
Handball  
Association



- 日本選手権
- 国民体育大会
- ジャパンオープン
- クラブ選手権
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- 女子
- 一般
- 学生
- 高校生
- 高専
- 中学生
- 小学生
- 少年

ハンドボール No.16

公式記録用紙

チーム A										チーム B													
A 神奈川県					B 三重県																		
都道府県		市区町			会場		観客数			年		月		日		回戦							
茨城県		常総市			水海道総合体育館		550 名			2019		10		5		準々決勝							
前半	A	B	最終得点		A	B	第1延長		A	B	第2延長		A	B	7mスローコンテスト		A	B					
	9	11	18 25				/ /				/ /												
7m得点/総数		A		チームタイムアウト			B			7m得点/総数													
2/2		18:41		38:38 47:27			22:35 56:53			2/2													
No	チームA					G	W	2'	2'	D	DR	No	チームB					G	W	2'	2'	D	DR
1	石原 愛美											1	加藤 愛望										
2	大村 涼											②	古川 瞳					3		/			
3	笠井 美咲					7						3	吉田 美月										
4	奈良 響					≠						4	南川 満帆					11					
⑤	山村 明日香					/						5	伊東 若葉					3					
6	入内嶋 秀香					3						6	前川 来夢										
7	木村 玲亜					/						7	伊藤 朱里					/		/			
8	葛田 美叶					/						8	濱田 唯花					3		/			
9	山田 和津実					/						9	服部 望愛										
10	加藤 舞衣					3						10	森田 光					3					
11	高崎 初美					/						11	今谷 琉果					/					
12	小川 彩											12	前嶋 実里										
役員A	松永 康宏											役員A	蛭川 健司										
役員B	長村 昇											役員B	玉田 浩史										
役員C	松久 雄広											役員C	橋本 由紀子										
役員D	安井 真也											役員D	寺田 州克										
A	松永康宏					チーム役員A 署名					蛭川健司					B							
特記事項																							

レフェリー

森 達哉

横山 航

署名

森 達哉 | 横山 航

TD

長谷川 剛

太田 裕章

長谷川 剛 | 太田 裕章

JHA オフィシャル

隈元 俊和

隈元 俊和

得点(G)、警告(W)、退場(2)、失格(D)、報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

第74回いきいき茨城ゆめ国体2019  
試合結果・戦評報告書

競技日	10月5日(土)	試合番号	D-m	回戦	準々決勝
種別	少年女子	会場	常総市水海道体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
神奈川県			三重県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
18	9	前半	11	25	
	9	後半	14		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

神奈川県と三重県の試合は、神奈川県のスローオフで試合が始まった。序盤から、両者とも足を使った積極的なディフェンスで相手にプレッシャーをかける。三重県⑩森田のミドルシュート、⑤伊藤のサイドシュート、④南川のミドルシュートの3連取で試合が動き出す。対する神奈川県も③笠井のミドルシュートで応戦する。神奈川県の5-1ディフェンスに対して、三重県はポストをうまく利用して攻撃でリズムを作る。神奈川県も相手が退場者を出した際に⑩高崎のサイドシュート、⑨山田の速攻などで連続得点する。22分には8対8と同点になった。追いついた神奈川県は勢いに乗り、速攻で逆転に成功するが、攻撃のミスで逆速攻をくらい、再び三重県が逆転する。9対11の三重県2点リードで前半が終了した。

後半の出だしから三重県が退場者を出し、神奈川県は数的有利なチャンスを活かしたいところだがシュートが入らない。その後も攻撃のミスが続き、三重県が速攻を連取し流れに乗る。8分には11対16と5点差がつく。流れをつかみたい神奈川県だが、三重県の運動量のあるディフェンスを崩せず、得点が止まる。三重県④南川の強烈なミドルシュートが立て続けに入り、17分には14対21で神奈川県を引き離す。神奈川県は最後に猛攻を仕掛けるが、三重県の安定した試合運びで流れは変わらず、18対25で勝利した。ハードワークし続ける粘り強い三重県が、明日、春夏の女王福岡県に挑む。

(第74回いきいき茨城ゆめ国体2019 少年女子準々決勝 神奈川県・三重県)



記載者氏名	大原 雅広
送信日時	10月5日(土) :
送信者サイン	